



校訓

創造 実践 敬愛

# まなびのや

まなびのやは保護者と学校をつなぐ学校通信です

第78号 発行日 平成29年3月17日 (平成28年度 第3号)

那珂川町立福岡女子商業高等学校 総務部編集

## 第54回卒業証書授与式

平成29年3月2日(木)毎日新聞

本校の歴史が、この那珂川の歴史であり、この地に生きた人々の歴史です。我々は、本校のルーツがこの世に生まれた子どもの幸せを願う人々の情熱と私財の提供にあったことを忘れてはいけません。

社会の不条理に直面した時にこそ「二十一世紀の日本社会を担う「志」ある女性の育成」を教育理念とした本校で培った「それぞれの違いを乗り越え、ともに協力して新しいものを生み出す力」を信じてしなやかに社会をリードしてください。

第54回卒業証書授与式 学校長式辞より

2017年(平成29年)3月2日(木)

毎日新聞

### 67年の歴史に幕

最後の卒業式 那珂川町立福岡女子商高

来月から私立

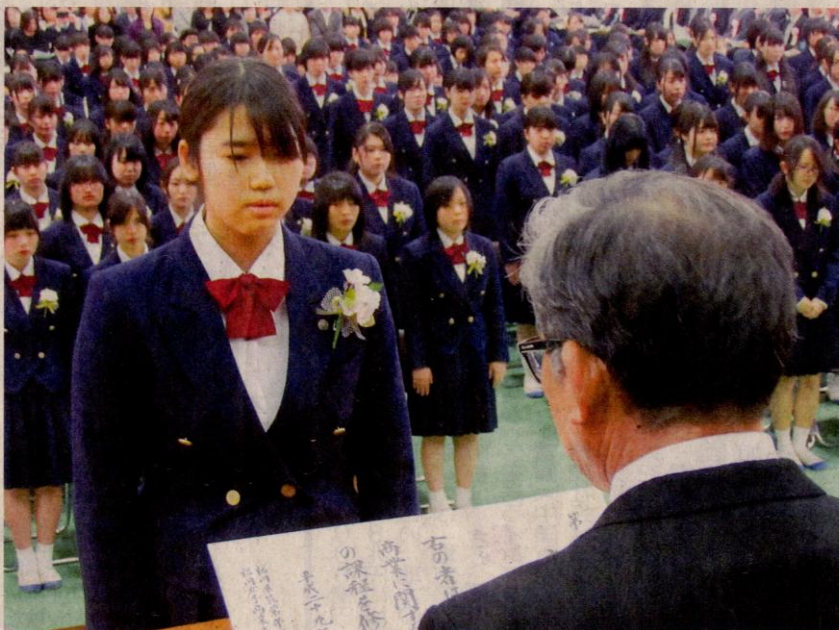
那珂川町立福岡女子商業高校の公立67年間最後の卒業式が1日、同校体育館であった。4月からは学校法人八洲学園(横浜市)が経営する私立高になる。

【勝野昭龍】

卒業生225人全員の名前が呼ばれ、柴田晴夫校長(63)が生徒代表に卒業証書を授与し「学業、部活動で県の女子教育をリードしてきた。67年間の歴史を大事にし、女子高を心のふるさとに10年後も100年後もこの地で頑張っていこう」と述べた。

同校は1950年、県立筑紫野高校の組合

立岩戸分校(定時制)として開校。2回の校名変更後の64年に全日制の町立福岡女子商業高校となり現在地に移転した。卒業生は1万4012人。同窓会の翠光会は9月に解散する。11日午後2時からミリカローデン那珂川で移管式典がある。



卒業証書を授与される福岡女子商業高校の生徒代表

町立としては最後の、本校の節目にあたる「第54回卒業証書授与式」が、厳粛かつ温かい雰囲気の中で挙げてきたことを心より感謝申し上げます。すべての卒業生が、新しい場所で活躍することで、これまで同様に後輩たちへの「希望の轍」となってくれることを心から願います。

第3学年主任 藤川先生



送辞では、1年間のドイツ留学を経験した生徒会長の主計美衣奈さんがドイツでの経験を語ってくれました。「笑顔でいるとたくさんの友達ができました。笑顔は人と人との距離を縮めてくれる魔法です。どうぞ、笑顔の輪を広げていってください。」

福岡女子商業高等学校 平成28年度卒業式 ダイジェスト  
が下記 URL でご覧になれます。

<https://www.youtube.com/watch?v=OSWW4wcyXoU>

「福岡女子商業 youtube」で検索をお願いします。

# 修学旅行

1月31日(火)  
~2月4日(土)

2年生は1月31日(火)から2月4日(土)まで、修学旅行に行ってきました。長野県白馬五竜でクラス別宿泊とスキー研修、東京ではディズニーランドと浅草・浅草寺などで、それぞれサービスを受けるだけでなく、プロフェッショナルな仕事ぶりを学びました。

第2学年主任 竹内先生



# 就職&進学

・2月1日(水)  
・2月8日(水)

3年生による進路発表会が行われました。2月1日(水)は1年生へ、2月8日(水)は2年生へ向けて、3年生が経験したことや目標を後輩達へ伝えてくれました。



# 予餞会

2月24日(金)

「予め(あらかじめ)餞(はなむけ)をする会」と書いて「予餞会」となります。

1年生の合唱、2年生の各クラス出し物。それぞれ心のこもったメッセージが3年生に伝えられました。



# ウォークin那珂川

3月3日(金)

1年生が学校と中ノ島公園の往復21kmを歩きました。くじけそうになりながらも、女子生徒らしい粘り強さと団結力を見せ、元気に帰校できました。最後はおいしいぜんざいを皆でいただきました。ぜんざいを準備して下さったPTAの皆様ありがとうございました。

第1学年主任 宮崎先生



生徒代表 1年2組 岩田帆可さん

